

入 学 試 験 問 題 (1次)

数 学

平成 25 年 1 月 28 日

9 時 00 分—10 時 20 分

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
- 2 この冊子は、9 ページである。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合には申し出よ。
- 3 解答には必ず黒鉛筆(またはシャープペンシル)を使用せよ。
- 4 解答用紙の指定欄に受験番号、氏名を忘れずに記入せよ。
- 5 解答は、必ず解答用紙の所定の解答欄に記入せよ。
- 6 解答の記入の仕方については、次ページ冒頭および解答用紙に書いてある注意に従え。
- 7 この冊子の余白は、草稿用に使用してよい。ただし、切り離してはならない。
- 8 解答用紙およびこの問題冊子は、持ち帰ってはならない。

No.				
-----	--	--	--	--

上の枠内に受験番号を記入せよ。

設問ごとに、与えられた選択肢の中から最も適当なものを一つだけ選び、解答用紙の該当する記号を塗り潰せ。

1 $x^6 + 2x^5 + 4x^4 + ax^3 + bx^2 + 8x + 6$ が $x^3 + 2$ で割り切れるとき、 $a + b$ の値を求めよ。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 0 | カ | 1 | サ | 2 | タ | 3 | チ | 4 |
| ハ | 5 | マ | 6 | ヤ | 7 | ラ | 8 | ワ | 9 |

2 $8 \times 10^{\log_{10} \frac{1}{2}}$ の値を求めよ。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 0 | カ | 1 | サ | 2 | タ | 3 | チ | 4 |
| ハ | 5 | マ | 6 | ヤ | 7 | ラ | 8 | ワ | 9 |

3 47^{100} は 168 桁の整数である。 47^{17} の桁数を $(20 + n)$ で表すとき、 n の値を求めよ。ただし、 n は自然数とする。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 0 | カ | 1 | サ | 2 | タ | 3 | チ | 4 |
| ハ | 5 | マ | 6 | ヤ | 7 | ラ | 8 | ワ | 9 |

4 $\omega = \frac{-1 + \sqrt{3}i}{2}$, ($i^2 = -1$)のとき, $\omega^{20} + \omega^{19} + \omega^8 + \omega^6 + \omega^4 + \omega^3$ の値を求めよ。

- ア 0 カ 1 サ 2 タ 3 チ 4
ハ 5 マ 6 ヤ 7 ラ 8 ワ 9

5 三角形ABCにおいて $\angle A$, $\angle B$, $\angle C$ の大きさをそれぞれ, A , B , C とし, 辺BC, CA, ABの長さをそれぞれ, 2, 3, 4とする。

$\frac{\sqrt{15}}{\tan A}$ の値を求めよ。

- ア 0 カ 1 サ 2 タ 3 チ 4
ハ 5 マ 6 ヤ 7 ラ 8 ワ 9

6 $\cos \theta = \frac{\sqrt{5}}{5}$ ($0 < \theta < \frac{\pi}{2}$)のとき,

$\frac{1 - \tan \theta}{1 + \tan \theta} + \frac{\sin^2 \theta - \cos^2 \theta}{1 + 2 \sin \theta \cos \theta} + \frac{\sin 2\theta}{1 + \cos 2\theta}$ の値を求めよ。

- ア 0 カ 1 サ 2 タ 3 チ 4
ハ 5 マ 6 ヤ 7 ラ 8 ワ 9

7 $10 \cos^2 \theta - 24 \sin \theta \cos \theta - 5 = 0$ のとき, $|\tan \theta|$ の値を求めよ。

ただし, $\frac{\pi}{2} < \theta < \pi$ とする。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 0 | カ | 1 | サ | 2 | タ | 3 | チ | 4 |
| ハ | 5 | マ | 6 | ヤ | 7 | ラ | 8 | ワ | 9 |

8 曲線 $C: y = |x^2 - 9| - 4x$ と直線 $L: y = k$ (k は実数) が, すべて異なる 4 つの交点をもつとき, k のとりうる範囲は, $m < k < M$ となる。 $M - m$ の値を求めよ。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 0 | カ | 1 | サ | 2 | タ | 3 | チ | 4 |
| ハ | 5 | マ | 6 | ヤ | 7 | ラ | 8 | ワ | 9 |

9 m, n ($n > 0$) は整数とする。 $m^2 - 6m + 1 + 2n = 0$ をみたす整数の組 (m, n) は, 何個あるか。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 0 | カ | 1 | サ | 2 | タ | 3 | チ | 4 |
| ハ | 5 | マ | 6 | ヤ | 7 | ラ | 8 | ワ | 9 |

10 $x^2 + (5 - m)x - 2m + 7 = 0$ が虚数解をもつように、整数 m を定めたとき、 m の最大値を求めよ。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 0 | カ | 1 | サ | 2 | タ | 3 | チ | 4 |
| ハ | 5 | マ | 6 | ヤ | 7 | ラ | 8 | ワ | 9 |

11 $x^2 - 4xy + 5y^2 + 6x - 14y + 15$ (x, y は実数) の最小値を求めよ。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 0 | カ | 1 | サ | 2 | タ | 3 | チ | 4 |
| ハ | 5 | マ | 6 | ヤ | 7 | ラ | 8 | ワ | 9 |

12 円 $C_1 : x^2 + y^2 + 2x - 4y - 3 = 0$ ，円 $C_2 : x^2 + y^2 - 4x - 2y - 1 = 0$ について考える。円 C_1 と円 C_2 の2つの異なる交点と原点を通る円の方程式を $x^2 + y^2 + ax + by + c = 0$ とするとき、 $b - c - a$ の値を求めよ。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 0 | カ | 1 | サ | 2 | タ | 3 | チ | 4 |
| ハ | 5 | マ | 6 | ヤ | 7 | ラ | 8 | ワ | 9 |

13 点(1, 1)から, 円C: $x^2 + y^2 - 6x + 8 = 0$ に2本の異なる接線をひくとき, 2つの接点の座標を, それぞれ(a, b), (c, d)とする。ただし, $a > c$ である。 $-\frac{11bd}{ac}$ の値を求めよ。

- (ア) 0 (カ) 1 (サ) 2 (タ) 3 (チ) 4
 (ハ) 5 (マ) 6 (ヤ) 7 (ラ) 8 (ワ) 9

14 3点A(1, 4), B(-2, 1), C(4, 2)を頂点とする三角形ABCの外心の座標を(p, q)としたとき, $10(p - q)$ の値を求めよ。

- (ア) 0 (カ) 1 (サ) 2 (タ) 3 (チ) 4
 (ハ) 5 (マ) 6 (ヤ) 7 (ラ) 8 (ワ) 9

15 円C: $x^2 + y^2 - 4x - 5 = 0$, 直線L: $y = 2x + k$ について考える(k は正の実数定数)。円Cと直線Lは, 異なる2点P, Qで交わる。線分PQの長さが4となるときの, k の値を求めよ。

- (ア) 0 (カ) 1 (サ) 2 (タ) 3 (チ) 4
 (ハ) 5 (マ) 6 (ヤ) 7 (ラ) 8 (ワ) 9

16 円C: $x^2 + y^2 - 15x - 10y + 50 = 0$, 直線L: $y = mx$ (m は正の実数)について考える。円Cと直線Lは、異なる2つの点P(p, mp), Q(q, mq) ($q > p$)で交わることとする。円Cと x 軸は、異なる2つの点R, Sで交わる(R, Sのうち、原点に近い点をSとする)。線分QRの長さが、線分PSの長さの2倍となるとき、 $\frac{13mp}{12}$ の値を求めよ。

- (ア) 0 (カ) 1 (サ) 2 (タ) 3 (チ) 4
 (ハ) 5 (マ) 6 (ヤ) 7 (ラ) 8 (ワ) 9

17 赤いカードが6枚、白いカードが2枚入っている箱の中から、カード1枚取り出し、色を記録してから、取り出したカードをもとの箱に戻すことを10回続けて行うこととする。8回以上赤いカードが出る確率を p 、8回以上白いカードが出る確率を q としたとき、 $\frac{109p}{7q} \times 3^{-8}$ の値を求めよ。

- (ア) 0 (カ) 1 (サ) 2 (タ) 3 (チ) 4
 (ハ) 5 (マ) 6 (ヤ) 7 (ラ) 8 (ワ) 9

18 箱の中に赤いカード6枚、白いカード5枚、黒いカード4枚が入っている。この箱の中から4枚のカードを同時に取り出すとき、2枚だけが同色で、残りの2枚はそれぞれ異なる色となる確率を p とする。

$\frac{91p}{6}$ の値を求めよ。

- (ア) 0 (カ) 1 (サ) 2 (タ) 3 (チ) 4
 (ハ) 5 (マ) 6 (ヤ) 7 (ラ) 8 (ワ) 9

19 大小2個のサイコロを同時に投げるとき、出た目の積が5の倍数になる確率を p とし、出た目の和が5の倍数になる確率を q とする。 $\frac{1}{p-q}$ の値を求めよ。

- ア 0 カ 1 サ 2 タ 3 ナ 4
 ハ 5 マ 6 ヤ 7 ラ 8 ワ 9

20 放物線 $y = x^2 - 6x + 5$ と直線 $y = k$ ($-4 < k < 0$) (k は実数) との2つの異なる交点を A, B とする。 A, B と点 $C(3, 0)$ で作られる三角形 ABC の面積の最大値を M とするとき、 $\frac{3\sqrt{3}}{4}M$ の値を求めよ。

- ア 0 カ 1 サ 2 タ 3 ナ 4
 ハ 5 マ 6 ヤ 7 ラ 8 ワ 9

21 放物線 $C: y = x^2 - x + 2$ と直線 $L: y = -5x - a$ が点 (b, c) で接するとき、 $a + b + c$ の値を求めよ。

- ア 0 カ 1 サ 2 タ 3 ナ 4
 ハ 5 マ 6 ヤ 7 ラ 8 ワ 9

22 関数 $f(x) = \int_1^x (t^2 - t - 6) dt$ の極大値を p , 極小値を q とする。
($pq + 100$) の値を求めよ。

- ア 0 カ 1 サ 2 タ 3 ナ 4
ハ 5 マ 6 ヤ 7 ラ 8 ワ 9

23 9つの辺の長さの総和が9である正三角柱(底面が正三角形である三角柱)の体積を V とする。各辺の長さが増減するとき、 V の最大値を M とする。

$\frac{12}{\sqrt{3}} M$ の値を求めよ。

- ア 0 カ 1 サ 2 タ 3 ナ 4
ハ 5 マ 6 ヤ 7 ラ 8 ワ 9

24 曲線 $C1 : y = x^3 + 5x^2 + 9x + 9$, 曲線 $C2 : y = -2x^2 + ax + b$ について考える。曲線 $C1$ と曲線 $C2$ は点 $P(1, 24)$ で接する。曲線 $C2$ と x 軸で囲まれる面積を S とする。

$\frac{9S}{13^3}$ の値を求めよ。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 0 | カ | 1 | サ | 2 | タ | 3 | チ | 4 |
| ハ | 5 | マ | 6 | ヤ | 7 | ラ | 8 | ワ | 9 |

25 曲線 $C1 : y = -x^2 + 2x - 3$ と曲線 $C2 : y = -x^2 + 8x - 21$ の両方に接する直線を L とする。曲線 $C1$ と曲線 $C2$ と直線 L で囲まれる部分の面積を S とする。 $4S$ の値を求めよ。

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | 0 | カ | 1 | サ | 2 | タ | 3 | チ | 4 |
| ハ | 5 | マ | 6 | ヤ | 7 | ラ | 8 | ワ | 9 |